

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

美しく輝く 里山共生都市

1

2026/January
No.250



新年あけましておめでとうございます！

新春号の表紙は、地域ケア推進会議地域部会ワーキング委員と高齢者福祉課が協力して作成した「あつまるカルタ」。

人とのつながりや体を動かすことの大切さなどを盛り込んだ読み札と、温かな絵柄が特徴的な取り札で構成されています。

貸し出しも行っていますので、希望する場合は高齢者福祉課（☎ 0824-73-1165）へご連絡ください。

年頭のあいさつ



庄原市長 八谷 恭介
やたがい きょうすけ

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年4月の市長選挙におきまして、市政を担わせたこととなくこととなりました。責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いで日々の職務にあたっております。

本年度、庄原市の将来像を描き、“まちづくり”の羅針盤となる「第3期庄原市長期総合計画」の策定を進めています。

本計画に基づき、本市がこれまで育んできた歴史や文化、豊富な資源を基盤とした、新しい価値を生み出し、庄原ならではの魅力を創出するための種を撒き、着実に実行してまいります。

そして、市民の皆様の不安が安心に変わり、将来への希望が生まれ、「ずっと住み続けたい、いつか帰ってきたい」と心から思える「安心な暮らしが充実し、庄原に関わる人の未来がつながっていくまち」を実現してまいります。

そのためには、市民の皆様のご意見を伺いながら、市民一丸となって未来を切り拓いていきたいと考えておりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、市議会を代表し、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。また、日頃より市議会の活動に対し、格段のご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

昨年4月の選挙を経て、新体制の第6期庄原市議会がスタートしておりますが、対話を大切にし、市民の皆様のご期待に応えるべく、

庄原市議会議長 桂藤 和夫
けいとん かずお



議員一同心を一つにして、懸命に努力をいたす覚悟であります。

さて、本市は昨年3月末に市制施行20周年を迎えましたが、この間、人口減少と少子高齢化が一段と進み、地域の活力維持が大きな課題となっております。また、食料品や燃油をはじめとする物価高騰などが市民生活を直撃していることから、将来に対する市民の皆様への不安は、一層深刻さを増しているものと拝察いたします。

本市議会といたしましても、この難局を乗り越え、まちに活力と人を取り戻し、安心・安全で暮らしやすい庄原市となるよう、二元代表制の一翼を担う機関として、議会の役割と責任を自覚し、執行者と互いに連携を図り、さまざまな課題に取り組んでまいれる所存であります。

結びに、市議会に対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、本年一年が笑顔あふれる幸多き年となりますよう祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



シリーズ

躍動する子どもたち！

「文化・芸術編」

このコーナーでは、隔月で市立学校の取り組みや児童生徒の活動の様子を紹介します。

教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184

庄原小学校



庄原小学校の本年度の学習発表会のテーマは「一心同体～心を燃やせ！ Let's try！～」でした。

劇やダンス、合唱や合奏、英語での発表など、学年ごとにステージ発表を行いました。

限られた練習時間のなか、発表内容や表現方法を工夫しながら練習に取り組みました。

発表会当日は、気持ちを一つに、今の自分たちにできる精一杯のパフォーマンスを披露し、観覧者の皆さんからたくさんの拍手をいただきました。

児童は「休憩時間や家でも練習したので、本番は堂々と発表できた」「学級で協力して団結力が高まった」など、自らの成長を振り返るとともに、充実感を口にしていました。

こうした経験を生かし、今後も「自ら伸びる・共に伸びる」児童の育成を目指していきます。

西城中学校



西城中学校ブラスバンド部は、本年度16人で活動してきました。

本年度は「介護老人保健施設せせらぎ」の皆さんから招待を受け、「ふるさと」などの曲を演奏。演奏後に、皆さんからの「良かった」という喜びの声を聞いて、大きな自信と達成感を得ることができました。

そして、ブラスバンド部3年生が参加する演奏は、11月の「総合的な学習の時間発表会」でのコンサートが最後となりました。演奏を聴いてくれる皆さんや、これまで支えてもらった家族への感謝の気持ちを込め、しっかりと演奏することができました。

来年度は、地域のお祭りへの参加なども計画し、これまで以上に地域の皆さんの前で演奏する機会を作るとともに、これからも聴く人が笑顔になれるような演奏をしていきます。

口和中学校



口和中学校では、全校で「口和の四季」に取り組み、その成果を文化祭で披露しています。

「口和の四季」とは、口和町の各地域に伝

わる伝統芸能の一部を季節で表現し、継承する取り組みで、3年生が「春」として向泉の田楽を、2年生が「夏」として湯木の盆踊りを、1年生が「秋」としてひょうたん音頭・口和音頭を、全校で備神太鼓を「冬」として披露します。

各伝統芸能の保存会の皆さんによる指導を受け、衣装も地域の皆さんに準備していただくなど、学校と地域を結ぶ取り組みとなっており、生徒からは「協力し合うことで大きな成果につながった」といった前向きな声が聞かれました。

今後も地域との連携、文化の継承を通じて、教育活動を推進していきます。

高野中学校



高野中学校では、高野地域の伝統を引き継いでいく取り組みを行っています。

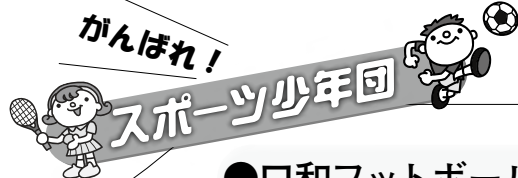
高野町の伝統芸能の一つに「太拍子」があります。太拍子は牛供養田植の一つで、五穀豊穡、家内安全などを祈願するものです。

近年では、地域の伝統文化を残そうとする皆さんにより、高野町文化祭で披露されていました。

この文化を継承することを目的に、10月から地域の人を講師として招いて練習を行いました。

そして、11月1日の高野中学校文化祭で大拍子を披露。これまで熱心に練習してきた成果をしっかりと発揮することができ、地域や保護者の皆さんから温かい拍手をいただくことができました。

今後も地域の思いを受け継ぐ取り組みを続けていきます。



●口和フットボールクラブ (口和 FC)

本年で結成 10 年を迎える「口和 FC」。平成 28 年のスタート以来、地域の子どもたちがのびのびとサッカーに親しめる場として活動を続けてきました。現在は、口和小学校をはじめ、高野小学校の児童 26 人(男子 25 人、女子 1 人)が所属し、元気いっぱいボールを追いかけています。

チームの合言葉は「サッカーを思いっきり楽しむ」。試合の勝ち負けだけにとらわれず、状況を見抜く力や判断力を育みながら、あいさつや礼儀、仲間とのつながり、そしてサッカーができる喜びを大切にしています。

練習は毎週火・木曜日、口和運動公園で実施しています。

コーチと保護者が力を合わせて子どもたちをサポートしており、初めてでも安心して参加できます。

見学や体験はいつでも歓迎していますので、「ちょっと気になるな」という人は、ぜひ気軽に遊びに来てください!

代表 積山 弘幸

連絡先 ☎ 090-4143-6756



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。

市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。

庄原市赤十字奉仕団

活動内容 地域の“もしも”に寄り添う、行動するボランティア

当団は、平成 17 年に災害支援ボランティア団体として発足しました。平成 18 年には、西城川の氾濫により地域の住民が体育館に避難された際、350 食の朝食の炊き出しをして支援しました。

また、合併した 7 地域持ち回りの災害想定訓練で、毎年 350 食以上の炊き出しや救護訓練を実施。さらに、献血推進呼びかけ活動、救急法や健康生活支援講習会など、多岐にわたって活動しています。

こうした長年の取り組みが評価され、当団は日本赤十字社から銀色有功章の表彰を受けました。

設立から 20 年が経過し、実働員が減少していることから、現在、新たな仲間を募集しています。AED の使い方や、お餅などの異物が喉に詰まった時の対応、止血法や三角巾の使い方といった応急手当を学ぶことができます。個人でもグループでも大歓迎です!

問い合わせ

事務局 庄原市社会福祉協議会内 ☎ 0824-72-7120

または 委員長 寺岡 隆行 ☎ 090-7540-9029

市民活動団体登録をしませんか?

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。

詳しくは、自治定住課自治定住係 (☎ 0824-73-1209) まで。

- 2 年頭あいさつ
- 3 躍動する子どもたち
- 4 市民のページ
- 5 安心安全な毎日のために
／ほのぼのネット通信
- 6 市職員の給与などを公表
- 8 税のかかわら版
- 10 医療費通知を医療費控除に活用
／市制施行 20 周年記念式典
- 11 子どもたちと多世代の集いの場
の整備内容を一部見直し
／不当要求行為などへの対応
- 12 市政トピックス
- 14 放課後ジャーニー in 西城紫水高校
- 16 カメラレポート
- 18 健康広場
- 19 お知らせ
- 28 出張! 市政トピックス

なごみま★ ロケット



難波 なんば
大和 やまと
くん (三日月町)
R5 年 2 月 19 日生まれ

父母より: 元気いっぱいのやまくん! これからもすくすくと元気に育ってね。



瀬尾 せお
憲史 のりふみ
くん (東城町)
R3 年 11 月 1 日生まれ

父母より: たくさん食べて大きくなって、いろんな事を一緒に体験しようね!



安心安全な毎日のために

庄原警察署からのお知らせ

庄原警察署 ☎0824-72-0110

新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしく
お願いします。



「減らそう犯罪」
第6期ひろしまアクション・プランがスタート

広島県では、23年間にわたって「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動を進めてきました。

この運動は、誰もが安全で安心して暮らせる、犯罪の起こらないまちづくりを目指すものです。

運動を進める上で、取り組みの方向性や施策の方針を示す行動指針として「アクション・プラン」を計画し、第1期から第5期まで、期ごとに目標を決めて取り組んできました。

平成14年には約6万件にまで達した刑法犯認知件数は、第5期開始時の令和3年には戦後最小の1万1181件と、ピーク時の5分の1以下まで減少するなど、大きな成果を上げています。

引き続き、市民の皆さんをはじめ、行政、事業者、関係団体などと協同し、庄原市の安心・安全なまちづくりに取り組みます。

見抜け、詐欺！
3つのポイントに注意！

警察官をかたつて「お金を払えば逮捕されない」などとSNSで連絡する事例が発生しています。

警察官がSNSで連絡することやお金を要求することは絶対にありません。

次のポイントに気を付けて詐欺を見抜きましょう！

①電話番号（知らない番号）

・+44などの国際電話番号

・03や06などの県外番号

・非通知番号

②人（相手の職業）

・警察官・弁護士

・総務省の職員

・通信事業者 など

③言葉（相手の文言）

・あなたの口座（カード）が

犯罪に使われている

・このままでは逮捕される

・お金を払えば逮捕されない



見抜く前の事前対策！

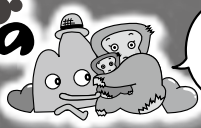
・国際電話の着信を拒否

・いつでも留守番電話に設定

・携帯電話でも相手を警戒

少しでも怪しいと思うことがあれば、お気軽に警察署・交番にご相談ください。

ほのぼのネット



通信

「親の力」を学び合う～親プロ講座～

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

親プロ講座

「親の力」を学び合う学習プログラム、通称「親プロ」講座は、参加者同士が子育ての場面での悩みや不安を話し合いながら、子どもや家族への対応や問題解決のヒントが得られるよう開発された学習プログラムです。

約44種類の学習プログラムで構成されていて、子育ての発達段階に応じた8つの年齢層に分かれてプログラムを選択することができます。

また、子育て中の親だけでなく、子育てを終了した中高年世代の人まで、幅広い世代を対象としています。

講座に参加した人からは「子育ての不安が軽くなった」などの声があり、参加者同士が主体的に学び、自分に合った答えを見つけていくきっかけづくりを提供しています。



開催までの流れ

生涯学習課では、親プロ講座の実施を希望する団体へ、講座の進行を行う親プロファシリテーター（講師）を派遣しています。

①申し込み

実施の3カ月前までに、申込書に必要事項を記入し、生涯学習課へ提出してください。

②打ち合わせ

事前に、ファシリテーターと内容や準備物などについて打ち合わせを行います。

③開催

会場準備や参加者受付などは、申込団体で行っていただきます。

詳しくは、問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ

生涯学習課生涯学習係
☎0824・73・1188



▲申込書



▲ホームページ

(7) 一般行政職の級別職員数
(令和7年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	18人	5.3%
2級	主事	46人	13.6%
3級	主任主事	89人	26.3%
4級	主任	59人	17.4%
5級	係長級	87人	25.6%
6級	課長級	34人	10.0%
7級	部長級	6人	1.8%
計		339人	100.0%

(注)
1. 給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。

2 特別職の報酬など (令和7年4月1日現在)

区分		報酬月額など	期末手当
給料・報酬	市長 副市長 教育長	86万円 70万円 62万円	(令和6年度支給割合) 4.6月分
	議長 副議長 議員	44万円 38万円 35万円	(加算の状況) 役職加算15%

1 職員の給与の状況

(1) 令和6年度の人件費（普通会計決算）

住民基本台帳人口 (令和7年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)
3万1,198人	332億2,413万円	4億4,051万円	41億7,801万円	12.6%

(注) 金額は万円未満を四捨五入。

(2) 令和6年度の職員給与費（普通会計決算）

職員数 A	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
430人	16億68万円	2億9,793万円	6億5,636万円	25億5,497万円	594万円

(注) 職員数は令和6年4月1日現在の数。職員手当には退職手当を含まない。金額は万円未満を四捨五入。

(3) ラスパイレス指数（一般行政職）

区分	令和5年度 (4月1日時点)	令和6年度 (4月1日時点)
庄原市	96.5	97.0
全国市平均	98.6	98.6

(注)
1. ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100として、庄原市職員の給与水準を比較した数字。
2. 全国市平均は政令指定都市を除いた数値。
3. 令和7年度の指数は現時点で未公表。国の公表後、市ホームページへ掲載。

(4) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額（一般行政職）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
庄原市	43.3歳	32万9,824円	35万9,067円
広島県	43.0歳	33万7,278円	37万8,982円
国	41.9歳	33万2,237円	41万4,480円

(注)
1. 「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在の職員の基本給。
2. 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養、住居、管理職手当などの諸手当の額を合計したもの。

(5) 職員の初任給
(令和7年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
庄原市	22万0,000円	19万4,500円
広島県	22万8,738円	19万7,583円
国	22万0,000円	18万8,000円

(6) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額
(令和7年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
経験年数10-15年	28万6,036円	27万7,400円
経験年数15-20年	31万1,960円	29万6,600円
経験年数20-25年	36万2,111円	30万9,650円

3 職員の任免および職員数

(1) 職員の採用状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

試験区分		採用者数
行政職	一般事務	17人
	保健師	1人
	教育委員会管理主事	3人
医療職	看護師	5人
	歯科衛生士	1人
	理学療法士	2人
計		29人

(2) 職員の退職の状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	市長事務 部局など	西城市民 病院	計
定年退職	6人	1人	7人
任期満了	1人	0人	1人
普通退職	27人	5人	32人
分減免職	1人	0人	1人
死亡退職	0人	1人	1人
合計	35人	7人	42人

(3) 部門別職員数 (令和7年4月1日現在)

区分			職員数		対前年 増減数
部門			令和6年度	令和7年度	
普通会計部門	一般行政部門	議会	6人	6人	0人
		総務・企画	140人	133人	△7人
		税務	21人	17人	△4人
		労働	0人	0人	0人
		農林水産	42人	38人	△4人
		商工	17人	17人	0人
		土木	48人	48人	0人
		民生	96人	96人	0人
		衛生	31人	31人	0人
		計	401人	386人	△15人
	会計・営繕・企業等部門	教育	30人	30人	0人
		警察	0人	0人	0人
		消防	0人	0人	0人
		小計	431人	416人	△15人
		病院	79人	75人	△4人
合 計		水道	0人	0人	0人
		下水道	9人	8人	△1人
		その他	31人	31人	0人
		小計	119人	114人	△5人
			550人 [847人]	530人 [797人]	△20人 [△50人]

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数。 2. []内は条例定数。

市職員の給与
などを公表

総務課職員係 0824・73・1122

「子どもたちと多世代の集いの場」の整備内容を一部見直し ～みんなが安心して利用できる日常使いの公園へ～

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

上野総合公園で計画している「子どもたちと多世代の集いの場」整備事業は、令和7年6月10日に開催された市議会本会議で、八谷市長より事業効果の十分な分析と実施の是非を再検討していく旨の所信表明があり、内部での検討を進めた結果、市民の皆さんの声を踏まえ、より日常的に利用しやすく、かつ一層安全性に配慮した施設整備を目指すことにしました。

見直しの経過と今後の整備内容は次のとおりです。

見直しの検討経過

- ①近隣施設との比較検討
 - ・国宮備北丘陵公園をはじめとする近隣施設と比較すると規模が小さく、期待される効果も限定的と判断
- ②子育て世代の声
 - ・市内の子育て世帯を対象としたアンケート調査では、「平日にふらつと立ち寄れる公園」へのニーズが高い
- ③必要な設備更新
 - ・既存の遊具は設置から20年近く経過しており、適切な改修が必要
 - ・近年の気象状況を考慮した整備が求められている

見直し後の整備内容

- ・臨時駐車場部分に予定していた大型遊具の整備は中止
- ・芝生広場の複合遊具を更新し、新たに年齢階層別の遊具エリアやインクルーシブ遊具エリアを整備
- ・日差し対策として、大型屋根やパーゴラなど、安全性に配慮した日よけ設備を整備
- ・約50台以上の新たな駐車場スペースを整備

なお、遊具の具体的な配置や仕様については、今後、プロポーザル方式（発注者が定める仕様だけでなく、業者からの提案も募集し、技術力や提案内容を評価して最適な受注者を選ぶ方式）により決定していきます。

今後の予定

令和7年度
駐車場整備
令和8年度
遊具の更新・新設
令和9年度
供用開始



医療費通知（医療費のお知らせ）を医療費控除に活用する予定の人へ （国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している人）

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155・保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

市・県民税（住民税）の申告や確定申告で医療費控除を受ける人は「医療費控除の明細書」を添付する必要がありますが、「医療費通知（医療費のお知らせ）」を添付することで、「医療費控除の明細書」の記入を一部省略することができます。

医療費通知の送付時期

「医療費通知（医療費のお知らせ）」は、「国民健康保険」および「後期高齢者医療制度」に加入している人へ、次の時期に届きます。

▼国民健康保険

1～10月診療分 2月上旬
11・12月診療分 3月上旬
▼後期高齢者医療制度
1～10月診療分 2月上旬
11・12月診療分 3月下旬

11・12月診療分の控除を受けるには

「11月・12月診療分」の通知は、申告の時期に間に合わない場合があります。また、医療機関からの請求が遅れている場合や、再審査となっている場合などは、診療情報通知に記載されない場合があります。

その場合、該当の医療費控除を受けるためには、医療機関の領収書などに基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付して申告する必要があります。

※「医療費控除の明細書」の様式は、税務課市民税係・各支所地域振興室にあります。

また、国税庁ホームページからもダウンロードできます。

※医療費の領収書は、確定申告などの期限から5年間保存する必要があります。



問い合わせ

▼国民健康保険加入者
保健医療課国保年金係
☎0824・73・1158
▼後期高齢者医療制度加入者
《1月まで》
保健医療課医療予防係
☎0824・73・1155
《2月から》
広島県後期高齢者医療費のお知らせコールセンター
☎050・3385・1009



市制施行 20 周年記念式典を開催します

祝！市制施行20周年

令和7年3月31日、本市は市制施行20周年という大きな節目を迎えました。

市は、市制施行20周年を「まち全体で祝う1年」となるよう、市民団体や地域の皆さんが主体となって取り組む事業に対し、補助金事業を整備して後押ししており、年間を通じて、多彩な催しや交流が市内各地で行われています。

記念式典

この記念すべき年の締めくくりとして、次のとおり記念式典を開催します。

式典は誰でも参加いただけますので、ぜひ、お越しください。



とき
3月21日(土)
10時45分～12時30分

ところ
庄原市民会館 大ホール
(約700席)

名誉市民顕彰

本市出身で、運輸大臣、建設大臣、金融・郵政改革担当大臣などを歴任した亀井静香氏に、名誉市民の称号を贈ることを決定しました。

本式典の中で、その功績を顕彰します。

式典の詳しい内容は、広報しよばら2月号でお知らせします。

問い合わせ

総務課総務法制係
☎0824・73・1123

相談場所

面接による相談は、庁舎内で行います。

なお、面接による相談は、原則として複数の職員で対応することとし、職員に対し、威圧的な言動や拘束的な言動などが見られる場合は、録音を行います。

撮影・録音・録画など

相談者による撮影、録音、録画などは、原則としてお断りしています。

なお、職員への誹謗中傷・嫌がらせと認められるSNSへの投稿などが判明した場合は、警察へ通報するとともに、掲載先の運営者に削除を求めます。

職員の安全確保

相談対応に当たっては、職員の安全確保を優先します。

なお、脅迫や暴力などにより、職員に危害が加えられる恐れがある場合は、直ちに警察に通報します。

不当要求行為などへの対応

総務課総務法制係 ☎0824-73-1123

市役所に寄せられるご意見やご要望に対して、職員は誠実に対応するよう努めています。

しかしながら、その中には、内容が著しく妥当性を欠くものや、社会通念に照らして不相当な要求や言動（いわゆる「カスタマーハラスメント」を含む）があります。

このような要求や言動によって、職員として受忍すべき限度を超えて精神的・肉体的苦痛を受けた場合には、通常の業務に支障を来すなど、行政サービスの低下を招きかねない事態になります。

今後は、こうした背景を踏まえ、次のとおり対応しますので、ご理解とご協力をお願いします。

相談時間

相談時間などは、目安として、次のとおり設定しています。

①初回相談は、1時間以内
②2回目以降の継続相談は、1回当たり30分以内
③1日当たり1回以内
④1週間当たり3回以内

※職員が必要と判断する場合を除き、これらの時間を超えます。

生涯学習課
仲間と共に走る、庄原の冬
第74 回庄原市スター式駅伝大会



師走の庄原を駆け抜けるランナー

児童福祉課
親子で楽しむにぎやかな一日
第22 回こどもまつり



まめうつしゲームに挑戦！



しゃぼん玉を追いかける子どもたち

社会福祉課
障害への理解を深める
障害者理解促進・啓発講演会



真剣に講演を聞く参加者

12月7日、第74回庄原市スター式駅伝大会を開催し、本年は市内外から34チーム、約250人が参加し、健脚を競いました。

大会は中学、高校、一般など7部門に分かれ、上野総合公園陸上競技場を基点に6区間、男子16キロメートル、女子15・6キロメートルのコースで行われました。

寒さが身に染みる中、ランナーは「たすき」をつなげるため、精いっぱい駆け抜けました。

沿道からは温かい声援が送られ、選手たちは力強い走りに応え、チーム一丸となってゴールを目指しました。

11月3日、国営備北丘陵公園北入口エリア里山の駅庄原ふらりで、第22回こどもまつりを開催し、約2500人が来場しました。

当日は市内の高校生による手作りかるた大会をはじめとして、パトカー・消防車・バスの乗車体験、乗馬体験など、子育てネットワークの推進を図るために参加した市内24団体が企画するさまざまなコーナーで楽しむたくさんの親子連れでにぎわいました。

また、市内の高校の吹奏楽部による演奏や健康チェックコーナーのほか、市制施行20周年記念事業として、いのうえゆき先生と、かくはまみほ先生によるリトリックコンサートも行われました。

親子で来場した人は「手作りおもちゃなど遊べるコーナーがたくさんあり、子どもたちも楽しそうにしていた。広い芝生の上で元気に体を動かして、良い一日になった」と話しました。

12月4日、庄原自治振興センターで障害者理解促進・啓発講演会を開催しました。

和田山企画代表の大橋広宣さんを講師に迎え、「個性を伸ばして生きる」―苦手は得意でカバー―と題して講演いただきました。

大橋さんは、発達障害を持ち、いじめや無理解に苦しみながらも、両親や周囲の愛情と理解で個性を伸ばし、夢を叶えた自身の体験を通して、周囲の理解や支援、個性を伸ばして認めること、一緒に考えていく大切さなどについて話しました。

参加者からは「目の前で実体験を話される姿に引き込まれた。できないことばかりに目を向けるのではなく、得意なことばかりにすることの大切さを再認識した」などの感想がありました。

市は、今後も障害の有無に関わらず、誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けて取り組みを進めていきます。

教育指導課
心を一つに響かせて
令和7年度庄原市中学校合唱コンクール



最優秀賞を獲得した西城中学校



優秀賞を獲得した庄原中学校

11月13日、市内全7中学校が一堂に会する合唱コンクールを庄原市民会館で開催し、各学校が課題曲「ふるさと」と自由曲の2曲を披露しました。

各校の生徒が練習の成果を発揮し、心を一つにして奏でる美しいハーモニーや、歌詞に込められた意味を表現して歌おうとする姿に、会場からは大きな拍手が起りました。

生徒は「何度も練習してどのように歌ったら良いかみんなて話し合いながら本番を迎えた。歌う前はとても緊張したが、みんなと心を一つにして歌うことができ、今までで一番良い合唱になったと思う。悔いなく精いっぱい歌えて良かった。

来場者からは「それぞれの学校がすごく練習して発表していることが伝わってきた。全力の合唱に感動した」など、生徒の一生懸命な姿に感動する声が多く寄せられました。

中学生の合唱後には、地元コーラスグループ「あんだんて」が美しい歌声を響かせ、コンクールに華を添えました。

閉会式では、生徒と来場者全員で課題曲を合唱し、コンクールの幕を閉じました。

なお、参加した3年生は、5年後の「二十歳を祝う会」で、再び心を一つにして課題曲を合唱する予定です。

市民生活課
戦後80年の今、平和の尊さについて考える
庄原市人権講演会



軽快なトークで会場を盛り上げた3人

11月22日、庄原市民会館で庄原市人権講演会を開催し、約200人が来場しました。

今回は、タレントの山田雅人さんと声優・歌手の佐久間レイさんを講師に「山田雅人・佐久間レイ『やなせたかし物語』」戦後80年に平和を考える―と題して開催しました。

「アンパンマン」の生みの親であり、自ら戦争を経験した漫画家・やなせたかしの人生や、講師の2人とのエピソードなどをお話いただき、最後はフリーアナウンサーの豊島美雪さんを交えた3人の対談で締めくくりました。

来場者は「やなせさんとの出会いが、多くの人に平和や命について思いを巡らすきっかけになっていることに、深い感銘を受けた」と話し、生きていることや平和の尊さについて考える機会となりました。

高齢者福祉課
シルバーリハビリ体操指導士が新たに誕生
シルバーリハビリ体操2級指導士養成講習会



新たに誕生した指導士と記念撮影

10月1日～11月19日の間、庄原市ふれあいセンターで、第16期シルバーリハビリ体操2級指導士養成講習会を開催しました。

八谷市長から、8日間の全日程を修了した5人の新指導士へ修了証書を授与し、その門出を温かく祝福しました。

平成27年10月に養成講習会を開始してから、これまで合計174人の指導士が誕生しています。

新たに指導士となった5人は今後、指導士会の仲間と共に体操指導士として、地域の集まり場や体操教室などで、シルバーリハビリ体操の実践と普及啓発活動を推進していきます。

この記事では、市内にある高等学校などにフォーカスして、特徴的な取り組みや部活動などを紹介します！

VOL.3

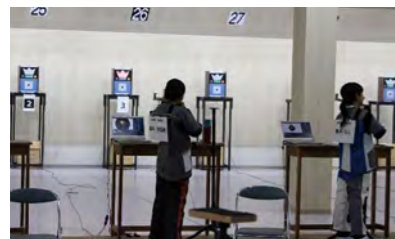
放課後ジャーニー IN 西城紫水高校



1_インタビューに協力いただいた皆さん(左から射撃部 廣本杏琉奈さん、栗本らさん、奥津佑美佳さん 神楽部 清水藍斗さん) 2_厳かな空気に包まれた三次市鷲神社の境内で力強くも丁寧な舞を奉納 3_ぼんぼこ山保育園の園児たちが見守る中の演舞 4_互いに声を掛け合いながらフォームを確認し合い、細かな調整を重ねる部員たち



静まり返った射場に張りつめた空気が漂う中、的を見据える部員の視線は真剣そのもの。一発ごとに呼吸を整え、集中力を高めながら、基本動作を丁寧に確認します。



練習の成果を発揮すべく、いざ大会へ。張りつめた緊張感の中でも落ち着いた構えを崩さず、一発一発に集中する姿が印象的でした。



地域の高齢者が集う「絆敬老会」の会場で、日頃の感謝の気持ちを込めた演舞を披露。会場を温かな拍手と笑顔で包み込みました。

西城紫水高校には、精密さを極める「射撃部」と、地域の伝統を受け継ぐ「神楽部」という2つの個性豊かな部活動があります。対照的な世界で活動する生徒たちに、競技の魅力や成長の実感を聞きました。

静寂の先にある、一発へのこだわり

静かに的を見つめ、呼吸を整え、引き金に意識を集中させる――射撃部の練習は、まるで自分の内側と向き合う時間のようです。細かな姿勢の調整やメンタルの安定が競技に大きく影響するため、日々の練習では反復と集中が欠かせません。

響き合う音、受け継ぐ舞

太鼓の音が練習場に鳴り響くと、舞に入る生徒たちの表情が一気に引き締まります。神楽部は、地域の神楽団から指導を受けながら、伝統の舞を高校生ならではの感性と力で表現しています。

現在の部員は3人。その全員が1年生で、試行錯誤を繰り返しながら、和気あいあいと部活動に取り組んでいます。

静と動、異なる世界で活動する射撃部と神楽部。しかし、話を聞くと、どちらの部にも「自分自身と向き合う時間」を大切にする共通点がありました。西城紫水高校の放課後には、今日も多彩な挑戦が息づいています。

複雑な動きや息を合わせる難しさに加え、重い衣装や視界の限られる面も、舞には欠かせない要素です。そうした条件の中で舞に向き合うことで、集中力と表現の深みが培われていきます。神楽に興味を持つ人が、もっと増えてほしい――伝統を受け継ぎながら舞台に立つ思いが、次の世代へとつながろうとしています。



西城紫水高校の魅力

Point 01 少人数授業

少人数制の特長を生かし、一人一人の理解度や個性に応じた、きめ細かな指導を行っています。質問や意見交換がしやすく、生徒と教員の距離が近いことも大きな魅力です。

Point 02 地域貢献

地域行事への参加やボランティア活動など、地域の皆さんと共に活動することを重視しており、学校はまさに「地域に育てていただく学びの場」となっています。

Point 03 荻野寮

学校から徒歩3分の好立地にある荻野寮。最大44人が入寮可能な寮では、現在、男子17人、女子5人が生活しています。部屋の中は、基本2人の相部屋で、お互いのプライバシーを守りつつ、共同生活を送っています。寮生は朝・昼・晩と1日3食、寮の食堂で温かい食事が提供されます。



⑤学校から約200メートルの距離にある荻野寮。ベッドと勉強机などがあります。



③西城小の児童と一緒に地域の高齢者にプレゼント。



①分からないところは丁寧に説明！少人数を生かして、一人一人にきめ細かな授業を行っています。



⑥温かい食事をみんなで囲むひとときが、毎日の楽しみです。



④地域の人を講師に招いて、そば打ちを体験！



②授業では実験をしたり、野菜を育てたりすることも。

問い合わせ

本記事に関する内容などに関すること 行政管理課広報統計係(☎0824-73-1159 / メール koho@city.shobara.lg.jp) 広島県立西城紫水高校 教頭 平井(☎0824-82-2511)



認知症を学ぶ

認知症サポーター養成講座・11/11

No.6

認知症サポーター養成講座が開催され、東城小4年生の児童22人が受講し、認知症が脳の病気であることや認知症の人への接し方について学びました。

当日は、実際に認知症と診断された渡邊さんが、認知症になっても何もできないわけではないことや、日課をカレンダーに書いて見えるところに掛けておくなど、生活の工夫について話しました。また、背後から声を掛けない、優しく話すなど、認知症の人に接するときのポイントを、児童と一緒に声に出して読み合いました。

参加した児童は「認知症のことを知ってよかった」「認知症の人に会ったら今日習ったように接したい」と話しました。



▲講座を受講する子どもたち

鉄路がつなぐ絆と笑顔！

県境鉄道フェスタ・11/23

No.5

芸備線・木次線でつながる3市町（庄原市・新見市・奥出雲町）で構成する実行委員会が、ウィル西城で「県境鉄道フェスタ」を開催し、多くの来場がありました。

会場では、特産品や鉄道グッズの販売に加えて、3市町共通の自慢の逸品であるお米を使ったおにぎりの食べ比べコーナーが設けられました。

また、芸備線庄原市応援大使で演歌歌手の徳永ゆうきさんと、ローカル鉄旅ライターのやまものりこさんによるトークショーや、徳永さんのミニコンサートが行われ、会場を盛り上げました。

来場者は「3市町の絆も再確認され、利用促進への願いがこもった熱気あふれる一日だった」と話しました。



▲鉄道愛あふれる徳永ゆうきさんと、やまものりこさん

おいしく食べて元気に

おやこの食育教室・11/27

No.8

高野保健福祉センターで、高野町食生活改善推進員協議会主催の「おやこの食育教室」が開催され、高野保育所年長児6人の親子が参加しました。

この事業は、町内の保育所年長児を対象に毎年行われているもので、子どもたちは、保育所での調理体験を生かして手際よく料理をしながら、「おいしくな〜れ」と魔法を掛けていました。

参加したお母さんは「日頃ゆっくり時間をとって一緒に料理をしないので、貴重な時間が過ごせた」と話しました。また、協議会会長の横英子さんは「健康のためには、子どもの時から食にしっかり関心を持つことが大切。高野は昔から味が濃いめなので、塩分の取り過ぎには注意してほしい」と話しました。



▲集中して調理に取り組む参加者たち

企業が合同で環境整備

企人協 美しい地域づくり活動・11/26

No.7

企業の人権啓発活動を目的に活動する団体「庄原市企業人権啓発推進連絡協議会」が、上野公園で美しい地域づくり活動（環境整備）を実施し、会員21人が参加しました。

同協議会は、市内事業所を中心に47社が加入し、人権啓発の推進や地域貢献活動に取り組んでいます。

今回は、地域貢献活動の一環として、上野池（ひきつり池）古墳周辺の清掃活動を実施。小雨の降る中、参加者全員で熱心にごみ拾いが行われました。

同協議会の安部隆弘会長は「新型コロナウイルスの関係で長年、地域貢献活動を実施していなかったが、本年度より活動を再開することができた。今後も会員の皆さんと活動を行っていく」と話しました。



▲清掃活動後の記念撮影

「いいいろ」に塗装

いいいろ塗装の日・11/17

No.2

語呂合わせから「いいいろ塗装の日」とされている11月16日に合わせて、日本塗装工業会広島県支部北部地区の会員6人が、庄原市テニスコート内の壁面塗装を行いました。

この活動は、同地区に加入している市内の塗装業者が、市の公共施設などの塗装作業をボランティアで行っているものです。本年は、庄原市テニスコートの壁面を従前と同じ緑色のペンキで、一日かけて塗り直しが行われました。

地区担当の久保崇俊さんは「緑鮮やかなテニスコートになったので、利用者には気持ちよくプレーしてもらいたい」と話しました。



▲参加した職人による塗装作業

地域の事をよく知って

ヒューマンフェスティバル 2025・12/6

No.4

里山総領体育館で、ヒューマンフェスティバル2025が開催され、町内外から150人が来場しました。

これは12月10日の世界人権デーおよび12月4日からの人権週間に合わせて毎年開催される催しです。

第1部は総領小児童の太鼓演奏で開幕し、総領にゆかりのある方々によるオカリナやジャズ、ボサノヴァなどの演奏が行われました。第2部では、総領中学生によるMY探求・OUR探求の発表があり、1年生は「缶バッジの作成について」、2年生は「職場体験について」、3年生はグループごとに「防災マップの作成について」「プロモーションビデオの撮影について」などを発表しました。

来場者は「地域の事でも、意外と知らない事が多かった」と話しました。



▲地域の紹介をする中学生

口和の自然を満喫

口和の里フットパス&芋煮会・11/15

No.1

口和町湯木釜釜自治会主催の「口和の里フットパス&芋煮会」が開催され、広島からのバスツアー17人、芸備線利用者の11人を含む総勢47人が参加しました。

当日は、午前と午後に分かれてフットパスを歩き、静かな神社や色鮮やかに染まった紅葉などの風景を楽しみながら、心身共にリフレッシュする時間を過ごしました。

その後、地元の旬の食材をふんだんに使った昼食が振る舞われ、ほっくりとした芋煮、柔らかくジューシーな比婆牛、香ばしいあゆの塩焼き、そして新米のこしひかりで作ったおむすびが参加者の舌を喜ばせていました。

参加者は「自然の中で食べると一段とおいしく、ぜひ来年も参加したい」と話しました。



▲自然の中でフットパスを楽しむ参加者

お腹も心も大満足！

中学生が企画した餅つき大会・11/22

No.3

西城自治振興センターで餅つき大会が開催され、西城中3年生のほか、地域の高齢者や家族連れなど約180人が参加しました。

この催しは、西城中3年生が1年生の時に、西城を元気づけたいという思いから計画してきた企画で、今回地域の支援を受けて実現したものです。

当日は、地域住民の指導のもと、生徒たちの「よいしょ」の掛け声により、臼と杵を用いて餅をつきました。つきたての餅は焼かれ、きな粉やしょうゆで味付けして参加者に振る舞われました。

最後は、西城中の生徒たちが、庄原市中学校合唱コンクールで最優秀賞を受賞した時の課題曲「ふるさと」を合唱して締めくくり、みんな大満足の餅つきとなりました。



▲つきたての餅を振る舞う生徒たち

メタボリック シンドロームにご注意!

メタボリックシンドローム(通称メタボ)とは?

お腹の内臓に脂肪がたまり、腹囲(おへそ周り)が大きくなる「内臓肥満」に、「高血圧」「高血糖」「脂質異常」が複数重なっている状態を、メタボリックシンドロームといいます。

それぞれの危険因子がまだ病気でない軽い状態であっても、重なることで、命に関わる虚血性心疾患(主に心筋梗塞)や脳血管疾患(主に脳梗塞)を引き起こすリスクが高くなります。

庄原市立西城市民病院

保健師 やま わき あき こ 山脇 明子



診断基準

腹囲が、男性85cm・女性90cm以上で、かつ血圧・血糖・脂質の3つのうち2つ以上が基準値から外れると、「メタボリックシンドローム」と診断されます。

- 腹囲(おへそ周り)
男性85cm以上/女性90cm以上

+

- 脂質異常
中性脂肪値 150mg/dℓ以上
かつ/または
HDLコレステロール値
40mg/dℓ未満

- 高血糖
空腹時血糖値 110mg/dℓ以上
または
HbA1C 6.0%以上

- 高血圧
収縮期血圧値 130mmHg以上
かつ/または
拡張期血圧値 85mmHg以上

▼

- 2項目以上該当すると「メタボ」
- 1項目該当すると「メタボ予備群」

メタボリックシンドロームを防ごう

メタボリックシンドロームは、自覚症状が少なく静かに進行し、放置しておくと、さまざまな生活習慣病を招きます。一方、初期であれば、生活習慣の改善で予防・解消することが可能です。

メタボリックシンドロームになりやすい40代以降の人を対象にした「特定健診」や、その結果に応じた「特定保健指導」などを実施しています。自身の生活習慣を振り返り、改善することで、健康な日々を取り戻せた人もいます。

以下のポイントを意識して、「脱・メタボリックシンドローム」を目指しましょう!

- 体重・腹囲・血圧の測定を習慣化
- 食事で摂取エネルギーを減らし、運動で消費エネルギーを増やす

そのためには…

- 「早食い・食べ過ぎ・欠食・野菜不足」などを解消しましょう。
- 日常生活で「座る」ことを減らして、継続可能な運動(筋トレやウォーキングなど)を実施しましょう。
- そのほか、「睡眠の充実・禁煙・節酒」が大切です。



保健医療課健康推進係 ☎ 0824-73-1255

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 2月17日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城 2月12日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 2月5日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 2月10日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 2月3日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 2月18日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 2月19日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 2月19日(木)13時30分～15時30分	西城自治振興センター		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	口和 1月23日(金)9時30分～11時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野 2月10日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 2月3日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 2月18日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 1月23日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	西城 2月6日(金)13時～16時	西城自治振興センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
北部地域 県民相談室	① 毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時15分～12時、13時～16時	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	相談員 (電話・来所)	北部地域県民相談室 ☎0824-62-5522
	② 2月12日(木)13時～14時30分 (30分×3枠)		弁護士 ※①の相談後、予約可	
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援 係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
妊娠・出産 子育ての相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分	ほのぼのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	ほのぼのネット ☎0824-73-1214
認知症カフェ	庄原 「これから」 2月10日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 2月5日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)	相談・情報交換 参加費100円	西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 1月27日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 2月17日(火)13時30分～15時	比和自治振興センター	相談・情報交換 参加費100円	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原 2月16日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	口和 2月3日(火)9時30分～11時30分	口和自治振興センター	身体・知的障害者相 談員	口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	2月4日(水)9時30分～11時30分	口和保健福祉センター		
身体障害者 補装具判定会	聴覚 2月17日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	2月17日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

空き家の無料相談会

空き家の相続や管理、処分、利活用に関することについて、司法書士、宅地建物取引士などの専門家が無料で相談に応じます。

とき 1月13日(火)
16時30分～19時

ところ 楽笑座

内容

空き家に関すること
(相続、管理、処分、活用など)
※一人45分まで

申し込み・問い合わせ

庄原市空き家解決専門家ネットワーク

☎0824・72・2315

デジタル相談会

スマートフォンを使い方や事務用ソフトの活用方法などを紹介する第4回デジタル相談会を開催します。

とき 2月5日(木)
13時30分～15時30分

ところ

総領自治振興センター

対象

市内に居住もしくは通勤・通学する人(年齢不問)

内容

① スマートフォン活用教室
LINEアプリやショートメッセージの活用方法
② パソコン活用教室
エクセルやワードの活用方法
③ デジタルよろず相談会
情報技術に関する悩みや不明点などが相談できます。

申込方法

【①・②の場合】
次の入力フォームまたは、電話で申し込みください。
(各先着20人まで)
※両方への申し込みも可
【③の場合】
当日、会場にお越しください(受付順で対応)
※混雑時はお待ちいただくことがあります。

持参物

講習で使用するスマートフォンやパソコン
※お持ちでない場合は、操作体験ができます

申し込み・問い合わせ

企画課デジタル推進係
☎0824・73・1148

空き家の無料相談会

空き家の相続や管理、処分、利活用に関することについて、司法書士、宅地建物取引士などの専門家が無料で相談に応じます。

とき 1月13日(火)
16時30分～19時

ところ 楽笑座

内容

空き家に関すること
(相続、管理、処分、活用など)
※一人45分まで

申し込み・問い合わせ

庄原市空き家解決専門家ネットワーク

☎0824・72・2315

募集

放送大学4月入学生

放送大学は、4月入学の学生を募集します。
10代から90代までの幅広い世代、約8万2千人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。
授業にはBS放送視聴、インターネット視聴、講師からの直接授業の3つのスタイルがあります。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
また、卒業すれば学士の学位を取得できます。
1単位の授業料は6千円(入学金は別)。半年ごとに学ぶだけの授業料を支払うシステムです。
全国に学習センターやサテライトスペースがあり、面接授業の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。
資料を無料で提供しています。お気軽にご連絡ください。

催し

第10回庄原市民俗芸能大会

市内の民俗芸能が一堂に会する民俗芸能の共演大会を開催します。平成19年の第1回開催以来、隔年で開催し、今回で10回目を迎えます。市内の国・県・市指定の無形民俗文化財保有団体の庄巻の演技をお楽しみください。

とき 2月8日(日)
10時(開場9時30分)

ところ

庄原市民会館

出演

▼比婆荒神神楽(比婆荒神神楽保存会)
▼塩原の大山供養田植(小奴可地区芸能保存会/小奴可小学校児童)
▼三上神楽(三上神楽保存会)
▼比婆斎庭神楽(比婆斎庭神楽保存会)
▼民謡「敦盛さん」(敦盛さん)保存会
▼向泉の田楽(向泉芸能保存会)
入場料(すべて自由席)
千円(高校生以下無料)
チケット販売所
生涯学習課、各支所教育室

死亡交通事故の発生！

令和7年12月に庄原警察署管内で、高齢者運転の車両が道路外に転落し、運転手が死亡する事故が発生しています。本市内での交通事故は6割以上が単独事故です。

- 雨天や降雪時、スリップなどに注意しながら運転をするようにしましょう。
- 車両運転時に体調不良などがあるときは運転を控えるようにしましょう。

【安全運転相談ダイヤル】
運転に不安を感じたらご相談ください。
#8080と電話していただくと、警察本部の安全運転相談の担当者につながります。

問い合わせ 庄原警察署交通課 ☎0824-72-0110

出願期間

・第1回 2月27日(金)まで
・第2回 3月16日(月)まで

問い合わせ

放送大学広島学習センター
☎082・247・4030

【親切・丁寧をモットーに地域社会に貢献する会社を目指しています！】

賃貸アパート/売買戸建て/土地

庄原市のアパート探し、庄原市・三次市の戸建て・土地のことならお任せください。また不動産の売却相談・買取も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

広島県知事(5)第9130 (社)全日本不動産協会 (社)不動産保証協会会員

有限会社 カントリーランド

〒727-0012 広島県庄原市中本町1-4-9 庄原市役所前

TEL:0824-72-1497 FAX:0824-72-1435

ホームページ

住宅のリフォーム・リペアー

診断・見積 無料

気軽に電話くださいね！

太陽光発電パネル・蓄電池も取扱っております。

株式会社サンユウ 認定販売店

庄原テクニカルサービス

〒727-0013 広島県庄原市西本町3丁目18-17

お問合せ 0824-73-9100

子育て世代包括支援センター事業				
事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼのの座	1月29日(木) 13時30分～15時30分	庄原保健福祉センター	おしゃれな盛り付け方講座	1月23日(金)17時までに事前申し込みが必要。
	2月8日(日) 13時30分～15時30分	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	パパ講座「子どもの成長をサポートする効果的なかわり方～応用行動分析学について～」	2月6日(金)17時までに事前申し込みが必要。

母子保健事業				
事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	2月2日(月)・16日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	▪ 出産予定日と受診した病院名が分かるもの ▪ マイナナンバーカード ▪ 振込先口座が分かるもの(妊婦本人の通帳、キャッシュカードなど)	事前予約が必要
	2月14日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	1月26日(月)・2月9日(月) 9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	2月10日(火)10時～11時40分	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

問い合わせ

庄原市民俗芸能大会実行委員会事務局(生涯学習課文化振興係内)
☎0824・73・1189

家計管理セミナー

ひとり親家庭を対象とした、家計管理セミナーを無料で実施します。

とき 2月21日(土) 13時～15時

対象者

県内のひとり親家庭の方

受講方法

オンライン講座(ZOOM)
※インターネット通信料は自己負担となります。

定員 20人

申込期限 2月15日(日)

申込方法

次のホームページから申し込んでください。

問い合わせ

広島県ひとり親家庭サポートセンター
☎082・227・2377

広告

保育士(中途/新卒)募集中

当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→

お問い合わせ先

まごころと信頼の提供

株式会社 庄原市総合サービス

〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 http://shobara.co.jp

その他

家畜を所有する人へ

家畜伝染病予防法では、畜産業に限らず、家畜を所有している人は、毎年2月1日時点で飼育している家畜の頭羽数、飼育している衛生管理状況について、県へ報告する義務があります。

報告期限

・4月15日(水)

牛、水牛、鹿、馬、羊、
山羊、豚、イノシシ

・6月15日(月)

鶏、その他家きん(アヒル、
ウズラ、キジ、エミュー、
ダチョウ、ホロホロチョウ、
七面鳥)

報告先・問い合わせ

広島県北部畜産事務所
☎0824・72・2015
ホームページ
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/85/kachiku-teikihoukokuh.html>



確定申告で税務署への来場を考えている人へ

e・Taxをご利用ください
確定申告会場(税務署)では、自分のスマートフォンを

利用した、e・Taxでの申告方法について説明しています。

e・Taxでの申告は、自宅からでも可能です。スマートフォンのカメラで源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払い情報などが自動で入力されます。ぜひご利用ください。

※e・Taxは次のホームページからアクセスできます。



入場整理券を配付します

確定申告会場へ来場する場合、「入場整理券」が必要です。入場整理券は、次の2つの方法で配付します。

①オンラインで事前発行
国税庁公式LINEアカウントから、入場整理券を事前発行できます。

国税庁公式アカウントの友だち登録はこちらからお願いします。



②庄原税務署で当日配付

庄原税務署で、当日8時30分から入場整理券を配付します。

ただし、配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

その他

・不動産の売却や贈与税の申

告相談は、3月2日(月)～6日(金)です。

・マイナンバーカードを持っている人は、利用者証明書用電子証明書(数字4桁)と署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)のパスワードも併せて持参してください。

問い合わせ

庄原税務署
☎0824・72・1001

高齢者の在宅介護を支援します

重度の介護が必要な高齢者を在宅で介護している人に、慰労金を支給します。

①介護慰労金支給事業 支給対象者

市内に住所があり、次の要件全てに該当する高齢者と同居し、在宅で介護している人
【高齢者の要件】
・市内に住所があり、在宅で生活している
・要介護4または5の認定を受けている
支給額
高齢者1人につき月額5千円
※1カ月のうち、入院・入所などの期間を除いた在宅日数が20日以上るとき、1カ月として算定します。

※支給は基準日前6カ月を基礎とします。

基準日

・2月1日
(8月1日から1月31日)
・8月1日
(2月1日から7月31日)

申請の時期
各基準日の20日後まで

②特別介護慰労金支給事業 支給対象者

市内に住所があり、申請書の提出年度の市民税が非課税の世帯で、次の要件全てに該当する高齢者と同居し、在宅で介護している人
【高齢者の要件】
・①介護慰労金支給事業の要件に該当している
・原則1年間、介護保険サービスを利用していない
支給額
在宅高齢者1人につき、年額10万円

申請の時期

介護サービスを利用しなかった期間が1年間に達した日から起算して1年以内に申請
申請に必要なもの
①②とも、申請書に介護支援専門員の証明が必要です。

問い合わせ
高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167

令和8年度広告主を募集します

名 称		枠数	規 格	広 告 料		配布数量など	備 考
広報紙		※各月で枠数変動有	①縦45×横173 (mm)	1 色	カラー	毎月 約1万 3,400世帯	■掲載期間は月単位とし、連続3 か月以上で1割、7か月以上で 2割の広告料を割引 ■募集期間終了後も随時受け付け (掲載は申請の翌々月) ■カラー広告は裏表紙のみ ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順
			25,000円	50,000円			
			②縦45×横85 (mm)	15,000円	30,000円		
市議会だより		※各月で枠数変動有	①縦45×横173 (mm)	1 色	カラー	2・5・8・11月 約1万 2,700世帯	■掲載期間は号単位 ■募集期間終了後も随時受け付け ■カラー広告は裏表紙のみ ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順
			25,000円	50,000円			
			②縦45×横85 (mm)	15,000円	30,000円		
ホームページバナー (市ホームページのトップ ページへのバナー広告)		5 枠	縦50×横150 (ピクセル) ※形式：GIF、JPEG、 テキストのいずれか (アニメーション可) ※容量：5 K B 以下	5,000円/月		トップペー ジアクセス 数 約3万5千 件/月	■掲載は月単位・最長12か月まで ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順 ■募集期間終了後も随時受け付け
共通封筒 (市の全ての部署が市民のほか、国・県・その他行政機関へ送付する文書などに使用する封筒裏面への広告)	長形3号	1 枠	縦60×横100 (mm)	70,000円以上 上記金額を最低価格として 申込額の最も高い額を提示 した事業者へ決定		7万枚	広告掲載期間は令和8年度中 (ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色 (濃淡のある原稿や写真入りの 原稿は不可) ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し申込額の高い順
	角形2号	2 枠		35,000円以上 上記金額を最低価格として 申込額の高い順に2枠を決定		3万5千枚	
納税通知用封筒 (令和8年度に使用する納税 通知書などの通知用封筒裏 面への広告)		2 枠	縦65×横85 (mm)	1 枠100,000円以上 上記金額を最低価格として 申込額の高い順に2枠を決定		9万3千枚	■広告期間は令和8年度中 (ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色 ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し申込額の高い順
母子手帳 (母子手帳交付時の袋へ同封 する広告)		5 枠	A 4用紙1枚 (両面印刷可)	5,000円/年		約120人	■配布期間は令和8年度中 ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順

令和8年度募集期間: 2月2日(月)～16日(月) 〈広報紙・ホームページバナーは随時募集しています〉

※市税を滞納している人の広告は掲載できません。

※その他、市営バスや公用車など随時広告を募集しています。詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 財政課財政係 ☎0824-73-1129



広告「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる

e-Tax (国税電子申告・納税システム)

利用推進運動中 <http://www.e-tax.nta.go.jp>

めざします
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献

公益社団法人
庄原法人会

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
Mail sh-hojin@siren.ocn.ne.jp

市税・保険料の納期限のお知らせ

- 市県民税(普徴) 4期
- 国民健康保険税(普徴) 7期
- 介護保険料(普徴) 8期
- 後期高齢者医療保険料(普徴) 7期

納期限
2月2日(月)

- 口座振替は、納付忘れがなく、安心・便利・確実です。
- 「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。 収納課収納係 ☎0824-73-1511

国営備北
丘陵公園
だより

冬咲きぼたん展

1月24日(土)～2月23日(月・祝)

期間中休園日：毎週月曜日
※2月23日(月・祝)は開園

【開園時間】9時30分～16時30分
(入園は15時30分まで)

備北公園管理センター ☎0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)

冬咲きぼたん展

冬に咲くように開花時期を調整した色鮮やかな大輪のボタンを、ひばの里さとやま屋敷を中心に展示します。
藁帽子(藁のこも)をかぶり、寒さに耐え、凛と佇む「冬咲きぼたん」が冬の景色を彩ります。冬の寒さが一番厳しくなるなかで咲き誇る姿は、まさに冬の風物詩と言えます。

ひばの里 年中行事「節分」

【節分料理のおもてなし】
節分にちなんだ、「煎り大豆」「いわし料理」「こんにやく料理」を食べることができます。
※「いわし料理」「こんにやく料理」は土・日曜日のみ

とき

1月24日(土)～2月1日(日)

開園時毎日
9時30分から

※無くなり次第終了

ところ

さとやま屋敷

【豆餅つき】
煎った黒豆と、ひばの里で収穫したもち米で餅つきを行い、つきたてのお餅を先着100人へ振る舞います。
とき

1月31日(土)・2月1日(日)

9時30分～15時30分

ところ

さとやま屋敷

定員

30組/日

水鳥観察会

水鳥に詳しい公園ボランティアガイドの皆さんと一緒に、国兼池に集まる水鳥や野鳥の観察ができます。
とき

1月25日(日)、2月8日(日)

■受付 9時30分～10時

■観察 10時～12時

ところ

里山の駅 庄原ふらり

※観察会は無料ですが、観察を園内で行うため、別途入園料と駐車料が必要です。
定員

30組/日

広告

相続空き家問題・成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内

●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

検索

司法書士 飯田 一生

《広島司法書士会会報》

司法書士法人
広島北部司法事務所

(簡易裁判所訴訟代理認定番号524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。

住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ナガカ

長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロパンガス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

広告

出張買取

家に使っていない物が沢山ある...
その不用品・処分
出張買取ですべて解決しませんか？

使わなくなったアクセサリ
おもちゃでも
買取ります！
買取例 15,000円

切手(シート・バラ)
額面の60%で
買取ります！
買取例 10,000円

スエムネグループ創業64周年の安心と信頼

捨てる前に
まず、お電話を！

広報誌見ました！とお気軽に問い合わせください！

0120-66-1035

※高価買取・何でも不用品回収・美幸・ピコウ 広島県三次市塩町2123-5

あつぱれ
庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

(10月31日/石川県加賀市)

常陸宮妃杯第4回全日本女子大学ゴルフ選手権競技

団体戦

第9位

山岡 瑠生(関西福祉大学
1年・宮内町)

県大会

広島県マスタース
秋季水泳大会

(11月9日/広島市中区)

55歳男子25m平泳ぎ
第1位

55歳男子50m平泳ぎ
第1位

55歳男子100m平泳ぎ
第1位

男子4×25mメドレーリレー(120歳)
第2位

男子4×25mフリーリレー(120歳)
第2位

松川 淳二(平和町)

令和7年度
庄原市文芸大会

庄原市長賞

(短歌) 山根 博子

(俳句) 新宅 涼枝

(川柳) 三上 敏枝

(現代詩) 桑原 知樹

庄原市議会賞

(短歌) 堀川 眞由美

(俳句) 家島 晶子

(川柳) 石田 素風

(現代詩) 折島 哲

庄原市教育委員会賞

(短歌) 谷本 清美

(俳句) 木村 淳子

(川柳) 荒木 智子

(現代詩) 伊藤 寿子

庄原商工会議所会頭賞

(短歌) 矢吹 正直

(俳句) 小島 佳利

(川柳) 古本 文子

庄原市社会福祉協議会会長賞

(短歌) 新枝 マツ子

(俳句) 横山 悦生

(川柳) 清水 啓子

庄原市文化協会会長賞

(短歌) 山本 照子

(俳句) 宮本 ひとみ

(川柳) 松本 進

※応募の際の漢字かな表記・ペンネームで記載しており、町名は記載しません。

第44回全国中学生人権作文コンテスト三次地区大会

優秀賞

増永 梓沙(西城中3年)

荒木 佐織(西城中3年)

人権の花
「図画コンクール」

優秀賞

表 紘生(東小1年)

永田 来美(東小1年)

大田 咲友里(東小1年)

檜高 光希(総領小1年)

上尾 勝輝(総領小1年)

宇恵 心葉(小奴可小1年)

渡邊 凛咲(小奴可小1年)

慶楽 心之介(山内小2年)

永谷 侑歩(山内小2年)

西山 英汰(山内小2年)

橋本 陽太(永末小2年)

佐々木 みのり(口和小2年)

日野 奏汰(小奴可小2年)

名越 綺葉(東城小2年)

大友 真緒(庄原小3年)

益田 斗翔(庄原小3年)

福原 峻生(口和小3年)

富 虎太郎(口和小3年)

前川 尻洋美(特別支援学校3年)

中山 瑛斗(特別支援学校4年)

庄原市人権標語入賞者

▼最優秀賞

五島 小雪(口和中2年)

▼優秀賞

政木 織葉(高小1年)

高石 桜子(板橋小1年)

榎木 将臣(板橋小2年)

小次 勇寿(高野小2年)

政木 頼斗(高小3年)

信清 都(板橋小3年)

倉本 篤(高小4年)

糸原 瞬(庄原小4年)

番田 大翔(高野小5年)

森田 妃織(庄原小5年)

五反田 澄(口和小6年)

上林 美遥(高小6年)

竹尾 円結(庄原中1年)

三井 陽葵(庄原中1年)

松井 昌馬(庄原中2年)

森田 雄貴(西城中2年)

向井 咲瑛(西城中3年)

増永 梓沙(西城中3年)

25 2026.1 / 広報しょうばら

広報しょうばら / 2026.1 24

危機
管理課

地域防災力向上を目指して

林野火災想定訓練 / 庄原市総合防災訓練



林野火災想定訓練（西城）

避難訓練に参加した住民は「林野火災は身近な危険だと改めて

認識されました。今回の訓練は、全国各地で大規模火災が発生していることを踏まえ、市内で大規模林野火災が発生したことを想定し、林野火災防ぎよ訓練、住民避難訓練、現場指揮本部・災害対策本部設置訓練、ヘリコプター空中消火訓練などを行いました。

特に、山中での消火訓練では、消防団員と消防署員が連携し、ホース延長や放水、負傷者救出などを行い、各機関の役割分担や指揮命令系統の重要性が再認識されました。



総合防災訓練（総領）

11月16日に西城町で林野火災想定訓練、11月30日に総領町で庄原市総合防災訓練を開催し、市、備北地区消防組合、庄原市消防団などの関係機関および地域住民など、総勢約320人が参加しました。

今回の訓練は、全国各地で大規模火災が発生していることを踏まえ、市内で大規模林野火災が発生したことを想定し、林野火災防ぎよ訓練、住民避難訓練、現場指揮本部・災害対策本部設置訓練、ヘリコプター空中消火訓練などを行いました。

社会
福祉課

地域福祉を支える新体制がスタート

民生委員児童委員委嘱状伝達式並びに退任式



八谷市長から委嘱状を伝達

12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選に伴う「民生委員児童委員委嘱状伝達式並びに退任式」を各地域で開催しました。

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員（無報酬のボランティア）で、児童福祉法に定める児童委員も兼ねています。任期は3年（再任可能）で、3年ごとに一斉改選が行われます。

今回の一斉改選では、新任が49人、再任が101人、合計150人が就任しました。民生委員・児童委員は、地域の実情把握に加え、市民の身近な相談役として、また、必要な支援へのつなぎ役として、保健・福祉・医療・介護など市民生活全般に関わる幅広い分野で、地域福祉の増進を担います。



なんでも 美術品・絵画 **お宝無料鑑定会**

2月
10時▶16時

6日金 呉信用金庫ホール 呉市中央3-10-1 3階
7日土 福山商工会議所 福山市西町2-10-1 1階
8日日 広島県立広島産業会館 西展示館 広島市南区比治山本町16-31 1階

出張費無料
広島県内
ご自宅・会社へ
訪問査定・鑑定・買取
致します



本郷美術骨董館 0120-518-100

広島支店：広島県広島市南区京橋町1-7 アスティ広島京橋ビルディング1階（予約制）東京都公安委員会許可 第305471009552号 美術商

LINE
鑑定

